

第4回定例議会 最終日

12/16
(金)

午後2時すぎ

11月29日に始まった横浜市第4回定例議会は、16日に閉会となります。この日には、市長提出議案や市民からの請願について、賛否の討論の後、採決が行われます。

日本共産党はもちろん、他会派の議員がどんな態度をとるのか、皆さんご自身の目でお確かめ下さい。

反対討論

あらき由美子 議員 (南区)

主な討論内容(予定)

- 福祉保健研修交流センター条例の一部改正について
センター内にあるスポーツ施設などを、利用者数の減少、収支不足、民間事業者が市内各所で開業などを理由に、廃止するもの。
施設内の歩行専用プールが腰痛のリハビリに適した条件に設定されているなど公立施設ならではの配慮があり、利用者は存続を強く望んでいる。利用者拡大の努力もせずに廃止すべきではない。
- 市道路の認定及び廃止について
高速横浜環状北西線の認定が含まれているが、計画がたてられた1980年代とは社会情勢が変わっており、総額2200億円(市費1150億円)もの巨大事業をやる必要があるのか、計画そのものを見直すべき。
- 請願：教員採用における「定数法」の遵守について
横浜市は法で定める数を大きく下回る正規教員を採用しており、法定数より足りない分を臨時教員で穴埋めしているが、法を守り教職員採用数を増やしてほしいというもので、要求は当然で、採択すべき。
- 請願：学童保育の充実・発展について
横浜学童保育連絡協議会が37万3185筆もの署名とともに提出したもの。放課後留守家庭児童は年々増えており、学童保育の重要性は増しているため、学童保育を充実させるための要求は当然。
- 請願：中学校給食を行うこと
横浜学校給食をよくする会他142団体から提出されたもの。中学校給食については毎年切実な要望で請願が出されており、横浜市も昼食のあり方の調査を始めたことでもあり、ぜひ採択すべき。



みなさんの傍聴を、お待ちしております！